

ルックルック！

NEWS
R5.4月号

丹後町内のさくらマップ
令和5年3月28日、快晴の日に撮影しました。



間人バイパス交差点付近

丹後町の人口

	R5.3月末	前月比
0-14歳	378	0
15-64歳	2,130	△29
65歳-	2,075	△4
計	4,583	△33

丹後町内の元気やおめでたい情報をお届けする

Tango & 元気 news

JA京都間人支店女性部がクリーンウォークを実施



丹後庁舎～市道林本交差点



市道林本線交差点付近



コミュニティプラザ周辺



丹後庁舎付近

3月8日（水）、JA京都間人支店女性部と同間人支店の職員計12名が、道路付近に放置されたごみの回収作業を行いました。

地域貢献活動として毎年3月に実施されており、昨年度実施した市役所丹後庁舎から丹後浄化センターまでの国道178号線に加え、今年度は丹後庁舎に隣接するコミュニティプラザ付近のごみの回収を行いました。

道路沿いに放置されたごみの多くは車からポイ捨てされたと思われるペットボトルや空き缶で、約1時間の作業でごみ袋約10袋分を回収。女性部の松本幸子部長は、「みんなが使う道路です。空き缶などのポイ捨てを無くし、気持ちよく走れる間人であってほしい。」と話していました。

地域おこし協力隊が丹後町を応援する人や魅力的な場所を紹介するコーナー

丹後町な場所巡

宇川アクティブライフハウス（旧下宇川保育所）



宇川アクティブライフハウス（丹後町久僧）



下宇川保育所の雰囲気が残る教室

春を告げる桜の花が舞い散り、野山に若葉が生い茂る季節になりました。宇川の浜辺ではハマダイコンの花も揺れています。

宇川アクティブライフハウスは、元は下宇川保育所で、今もその頃の雰囲気が残っています。うさぎ組やパンダ組など、かわいい動物が部屋の目印になっていたり、お手洗いが子供サイズだったり。そこにいるだけで、子供の頃に帰ったみたいに感じます。今は囲碁やピンポン同好会、放課後に子供たちが集まるわくわく教室など、地域の交流の場として親しまれています。宇川金曜市も開催されていて、地域の食材を使ったお惣菜やお菓子はとても人気があるんですよ。宇川地域の人であれば教室を借りることができます。宇川アクティブライフハウスで新しいこと始めてみませんか？

掲載団体や話題、表紙の写真で大募集！

スポーツ、サークル活動など、皆さんに広く知ってほしいニュースがある団体や個人を募集します。また、表紙の写真を募集します。掲載を希望される方は、丹後市民局までご連絡をお願いします。

【連絡先】京丹後市長公室丹後市民局（TEL0772-69-0714）

※誌面の都合上、全ての希望に沿うことはできません。ご了承ください。

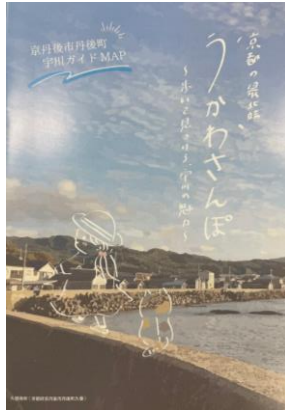


←丹後市民局ルックルックNEWSの
バックナンバーはこちら

丹後町内の地域の動きやトピックスをお届けする

Tango 地域 news

龍谷大学政策学部今里ゼミナールは現在、今里田プロジェクト（宇川の食材で地域活性化）、情報発信プロジェクト（SNS活用、MAP作成）、自然・交流プロジェクト（「宇川わくわく教室」との連携、里山整備）の3事業に取り組んでいます。令和4年度の活動の中で、「宇川地域を歩いたり自転車に乗ってまわる時に持っているようなMAPがあったら良いのでは？」との地域の声があり、情報発信プロジェクトとして宇川ガイドMAP「うかわさんぽ」歩いて見つける宇川の魅力」を令和5年3月に発行しました。絵本のように楽しめる優しい雰囲気MAPに仕上がっています。宇川アクティブライフハウスや丹後市民局などに配架していますので、MAPを片手に宇川地域をまち歩きしてみませんか。



龍谷大学今里ゼミが宇川地域の周遊マップ「うかわさんぽ」を発行

丹後町内の地域の動きやトピックスをお届けする

Tango 地域 news

間人地区の魅力発信・まるっば間人プロジェクト現在進行中

間人地区では、令和3年度に「まるっば間人プロジェクト推進協議会」を立ち上げ、地区内外の方々の交流を促進するなど、間人地区のにぎわいづくりに取り組んでいます。間人地区の交流人口の増加を目指し、令和5年3月より従来運用していたFacebookに加え、新たにTwitter・Instagramのアカウントを取得し、SNSでの情報発信を強化するため、まるっば間人プロジェクトの活動状況や間人地区のイベント情報などを発信しています。

左側に記載したQRコードまたは、間人区事務所や道の駅てんぎんき丹後、一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部丹後町支部などで配布している間人地区PRカードに記載のQRコードからアクセスできますので、是非ご覧ください。



Facebookはこちら

Twitterはこちら

Instagramはこちら

※間人地区PRカードは全6種類。道の駅他、間人地区内の旅館、民宿などまるっば間人プロジェクトにご協力いただく施設で配布しています。

新コーナーのスタートです！！ 古（いにしえ）の写真から現在（いま）を紐解く

第1回は、昭和20年代後半に撮影された間人漁港の風景（丹後町間人）を一望する写真を紹介しています。古の写真は、まだ間人墓地公園（昭和44年完成）ができる前で、街並みの背後には段々畑が広がっています。また、小泊から谷にかけての遊歩道もない頃ですね。

現在では、間人大橋（平成10年完成）が架けられ、令和元年度には衛生管理に特化した荷捌所が建設されるなど、間人漁港で水揚げされた海産物の利用拡大を目指して漁港整備が進められています。



昭和20年代後半



現在（令和5年4月）

丹後町にまつわる古い写真を大募集！

丹後町内の古い街並みや地元で伝わる行事・祭事を写した古い写真を紹介し、昔の丹後町のたたずまいや生活ぶりを紹介するコーナーです。秋祭りの太刀振りの様子を写した写真など懐かしい写真をご提供願います。写真の提供については、丹後市民局までご連絡をお願いします。

【連絡先】京丹後市市長公室丹後市民局（TEL0772-69-0714）

※誌面の都合上、全ての希望に沿うことはできません。ご了承ください。

間人地区PRカード（全6種類）



※右から時計回りに立岩（夏）、立岩（冬）、間人大橋、百度打ち、間人墓地公園からの景色、立岩（春）

間人地区で3年目を迎える 同志社大学移住促進プロジェクト

4月15日（土）、同志社大学プロジェクト科目である京丹後移住促進プロジェクトの令和4年度活動成果報告会が岡成公民館で開催され、まるっば間人プロジェクト推進協議会員や間人地区の地区長が参加しました。

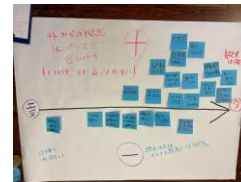
令和4年度は「内からも外からも愛されるまちづくり」をテーマに、間人の魅力を再発見する交流イベント「間人八景をめぐ



成果報告後にワークショップを開催



挨拶する間人地区の蒲田区長



地区内外の人で視点異なる



活動成果報告

る！まるっば間人ウォークラリー」を学生と地区が協力して開催しました。交流イベントを開催したことで、地域内で固定化していた交流関係に新たな交流が生まれ、その後に開催したワークショップでは、地区のありたい姿や求める移住者像について意見を交わすことができました。

令和5年度は、潜在的な移住希望者に対するアプローチをテーマに新たにプロジェクトに参加する学生とともに取り組みます。次回ワークショップは6月に開催を予定しており、開催内容が決まり次第、ご案内します。多くの皆様の参加をお願いします。